

# 限定版 「急性期病院における可視化マネジメントのノウハウと事例レポート」

## このレポートの特徴

急性期病院における収益性改善には、経営指標の可視化マネジメント手法の導入が必要とされています。

このレポートでは、収益性改善の可視化のインジケータの設定方式とその活用方法を提示した画期的なレポートとなっています。実際に活用されている急性期大手病院の導入事例も紹介しながら解説されていますので、是非貴医療法人での経営改善にお役立てください。今回期間限定の特別販売とさせていただきます。

## 目次

1. 急性期病院の経営指標とプロフィットツリーの関係・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10ページ
2. 収益改善の重要インジケータの解説・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10ページ
3. 外来収入を増やすインジケータとアクションの取り方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15ページ
4. 病床稼働率の向上対策とインジケータの設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15ページ
5. 検査機器の稼働率の向上対策とインジケータの設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15ページ
6. 医師別生産性指標とインジケータを活用した医師へのモチベーションの向上対策・・・・・・・・ 15ページ
7. コスト削減対策と各種インジケータの設定の仕方、見方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15ページ

# 限定版 「急性期病院における可視化マネジメントのノウハウと事例レポート」

## レポート抜粋例示

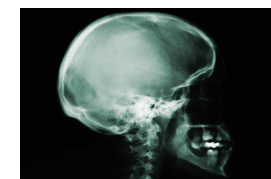
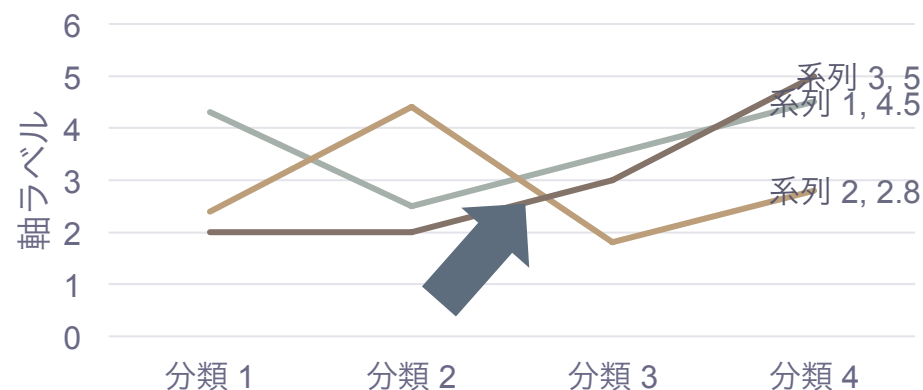
### ★検査機器の稼働率の向上

医師別疾病別のカルテ（検査依頼書）を見るとMRI,CTなどをもっと活用できる症例が見受けられるが医師によって撮影部位、枚数に偏りが多くみられる。X線からCT、MRIへの切り替えができないものか。

ある時期から医局と検査技師による症例検討会議の中で、検査機器のさらなる活用による医療品質の向上と収益性改善について検討がなされ、一般X線からCT, MRIへの切り替えが行われるようになった。

### 設定されたインジケータ一例

- 医師別検査機器別利用頻度と診療報酬指標
- 疾病（病名）別のCT、MRI使用頻度数指標
- カルテ入力時点での検査機器活用アラート度数とアラート反応度数
- 検査機器予約一覧POPアップ活用度数と利用率



## 限定版 「急性期病院における可視化マネジメントのノウハウと事例レポート」

### 購入方法と価格

期間限定価格： 998,000円（消費税別）

お申込み方法： 所定の申込用紙をFAXにてお送りください。

KMコンサルティング株式会社 FAX 075-861-2675

京都市右京区太秦森ヶ前町25-4

問い合わせ電話番号 075-861-2675

（担当 久保）

お振込み： 申込書を受領後、約1週間で、データベースとして送付いたします。  
受領後1週間以内に所定の口座にお振込みをお願いいたします。